

<No23 : 地図編集>

次の文は、一般的な地図編集の原則について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. 地図編集においては、編集の基となる地図の縮尺は、新たに作成する地図の縮尺より小さいものを採用する。
2. 取捨選択に当たっては、表示対象物は縮尺に応じて適切に取捨選択し、かつ正確に表示する。また、重要度の高い対象物を省略することのないようにする。
3. 総描に当たっては、現地の形状と相似性を保ち、形状の特徴を失わないようにする。必要に応じて形状を多少修飾して現状を理解しやすく総描する。
4. 公共測量において、地図情報レベル2500の数値地形図に表示する地物の水平位置の転位は、原則として行わない。
5. 注記とは、文字又は数値による表示をいい、地域、人工物、自然物等の固有の名称、特定の記号のないものの名称及び種類、標高、等高線数値などに用いる。